

小暑 次候 蓮始開

概要でおよそ7月12～16日

7/12 ●ツミ巣立ち 2015年 東京都練馬区石神井公園 

7/13 ●サムライアリの奴隸狩り 2015年 千葉県千葉市若葉区 
●ニイニイゼミ初鳴 2015年 千葉県富津市青木 

7/14 ●アオツヅラフジ花 2011年 千葉県富津市萩生 
●アオオビハエトリ 2011年 千葉県南房総市富浦町大房岬 

7/15 ●クズ開花 2015年 群馬県太田市ぐんまこどもの国 
●ヤマユリ開花 2015年 群馬県太田市ぐんまこどもの国 

7/16 ●ニジュウヤホシテントウ成虫 2006年 埼玉県上尾市 
●アカシジカメムシ産卵 2012年 千葉県松戸市板川周辺 

蓮始めて開く (はすはじめてひらく)

暑い日差しの中、水面から蓮を伸ばして淡紅色～白色の清楚な花を開かせるハス。仏さまの座るのは蓮華座だ。発掘された大賀ハスの花は二千年の命をつないで咲く。



ツミ
小型のタカで、ズメなどを捕食する。
最近は都会でも繁殖するようになった。
写真は鷹への説明。



サムライアリの奴隸狩り
クロマヤアリの巣から蛹、幼虫を奪って子育てのための奴隸として利用する。
奴隸狩りは夏の夕方ころに見られる。



ニイニイゼミ
成虫は6～9月ころに公園のサクラなどで見かける。四脚の匂（匂）にしみ入る蝶の匂（匂）は本種とされる。



アオツヅラフジ
見ごろは7～8月。
別名カミエビ。難能異株で写真は雄花（左）、種子（右、右）はアンモナイトのよう。



アオオビハエトリ
徘徊性のアリで、成体は6～8月ころに見られる。頭胸部の腹に青色の帯がある。写真は雄（上）による雌（下）への求愛ダンス。



クズ
見ごろは9月下旬～10月まで。甘い香りがする。秋の七草のひとつ。



ヤマユリ
見ごろは6月下旬～8月。花は大きく、強い香りがある。



ニジュウヤホシテントウ
成虫は4～10月ころ見られる。成虫、幼虫とともにナス科植物の葉を食べ、独特の食痕を残す。



アカシジカメムシ
成虫は6～8月ころに見られる。セリ科植物を訪花し産卵する（写真左）。背面の赤と黒の模様がよく目立つ。においは弱い。